

豊後高田商工会議所 令和2年度 経営発達支援事業実績評価シート
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

I. 経営発達支援事業の内容

1. 地域の経済動向調査に関すること (8頁)

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 景況調査アンケート	1	1	100.0%	A	A	通行量調査の継続について一定の努力が認められたことを評価 行政との連携など検討されたい
(2) 中心商店街及び食と観光に関する業種へのヒアリング調査	1	1	100.0%	A		
(3) 通行量調査及び空き店舗調査	3	2	66.6%	B		

2. 経営状況の分析に関すること (9頁)

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 経営分析件数	24	24	100.0%	A	A	ローカルベンチマークを使い、対象事業者の選定方法などの創意工夫を評価した

3. 事業計画策定支援に関すること (9頁～11頁)

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 計画策定事業所数	12	12	100.0%	A	A	開催数増に大きな工夫と努力を認めて評価した。参加者数については、コロナの影響もある中で1回あたりは高い水準と考える。今後リモート導入など工夫されたい
(2) セミナー・相談会・研究会 開催数	11	11	100.0%	A		
(3) セミナー・相談会・研究会 参加者数	160	91	56.9%	C		
(4) 創業計画策定数	5	7	140.0%	A		

4. 事業計画策定後の実施支援に関すること (11頁)

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 対象事業者数	15	13	86.6%	B	C	巡回はコロナという特殊な環境下であることを踏まえ、検討されたと考える。一方ネットワーク相談会は方法を見直して、開催されることを期待したい。
(2) 巡回相談回数	90	63	70.0%	C		
(3) ネットワーク相談会	4	0	0.0%	D		

5. 需要動向調査に関すること（12頁～13頁）

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) 実施回数	4	3	75.0%	C	A	実施回数は昨年と比較しても増えており、又(2)(3)においても大きく目標値を上回っていることから実質としてはA評価がふさわしいと判断した。
(2) サンプル数	240	266	110.8%	A		
(3) 事業所数	6	7	116.6%	A		

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること（13頁～14頁）

支援内容	目標値	実績値	達成率	個別評価	評価	コメント
(1) FoodExpoKyushu2020 出展事業所数	5者	4者	80.0%	B	C	厳しい環境下での努力は評価できるが、まだ工夫の余地があると考え、のびしろに期待をこめた評価にとどめた。
商談成約数	2者	0者	0.0%	D		
(2) JFC 大分農商工商談会【未開催】 出店事業所数						
商談成約数						
(3) 試作品販売会【コロナのため中止】 出店支援数						
目標売上高						
(4) 情報発信力向上勉強会 参加者数	20者	16者	80.0%	B		
売上5%増	5者	2者	40.0%	C		
(5) ホームページ制作による情報発信支援 情報発信支援数	5者	3者	60.0%	C		

II. 地域経済の活性化に資する取組

評価	コメント
B	体制構築の努力を評価。今後は成果の「見える化」に期待したい。

Ⅲ. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組

評価	コメント
A	研修会への積極的な参加。リモートを活用した情報共有など、多忙中でも工夫を重ねながら支援力向上に努める体制を高く評価した。

○総合評価

評価	コメント
B	前年度と比較し、多くの指標に伸びが見られる点に積極性を感じた。KPI 達成についても貪欲に取り組まれ、様々な創意工夫が見られた。

【評価の目安】

A：目標を達成することができた（100%以上） B：目標を概ね達成することができた（80%～99%）

C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30%～79%） D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）